

8 月 2 8 日 (第 1 号)

平成29年第4回豊能町議会定例会会議録目次

平成29年8月28日（第1号）

| | | |
|------------|-------|---|
| 出席議員 | …………… | 1 |
| 議事日程 | …………… | 2 |
| 開会の宣告 | …………… | 3 |
| 町長あいさつ | …………… | 3 |
| 開議の宣告 | …………… | 3 |
| 会議録署名議員の指名 | …………… | 3 |
| 会期の決定 | …………… | 3 |

（報告）

| | | |
|-------|---|---|
| 第6号報告 | 平成28年度豊能町一般会計予算継続費精算 報告書報告の件…………… | 4 |
| 第7号報告 | 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点 検及び評価の結果に関する報告の件…………… | 4 |

（議案提案説明）

| | | |
|--------|--|----|
| 第46号議案 | 平成29年度豊能町一般会計補正予算の件…………… | 4 |
| 第47号議案 | 平成29年度豊能町介護保険特別会計事業勘 定補正予算の件…………… | 6 |
| 第1号認定 | 平成28年度豊能町一般会計歳入歳出決算の 認定について…………… | 7 |
| 第2号認定 | 平成28年度豊能町国民健康保険特別会計事 業勘定歳入歳出決算の認定について…………… | 10 |
| 第3号認定 | 平成28年度豊能町国民健康保険特別会計診 療所施設勘定歳入歳出決算の認定について…………… | 11 |
| 第4号認定 | 平成28年度豊能町後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算の認定について…………… | 12 |
| 第5号認定 | 平成28年度豊能町介護保険特別会計事業勘 定歳入歳出決算の認定について…………… | 13 |

| | | |
|-----------|--|-----|
| 第 6 号認定 | 平成 2 8 年度豊能町下水道事業特別会計歳入 歳出決算の認定について…………… | 1 5 |
| 第 7 号認定 | 平成 2 8 年度豊能町生活排水処理事業特別会 計歳入歳出決算の認定について…………… | 1 6 |
| 第 8 号認定 | 平成 2 8 年度豊能町水道事業会計決算の認定 について…………… | 1 6 |
| 散 会 の 宣 告 | …………… | 1 8 |

平成29年第4回豊能町議会定例会会議録（第1号）

年 月 日 平成29年8月28日（月）

場 所 豊 能 町 役 場 議 場

出席議員 13名

| | | | |
|------|-------|------|-------|
| 1 番 | 寺脇 直子 | 2 番 | 管野英美子 |
| 3 番 | 永谷 幸弘 | 4 番 | 橋本 謙司 |
| 5 番 | 井川 佳子 | 6 番 | 高橋 充徳 |
| 7 番 | 小寺 正人 | 8 番 | 永並 啓 |
| 9 番 | 竹谷 勝 | 10 番 | 福岡 邦彬 |
| 11 番 | 高尾 靖子 | 12 番 | 西岡 義克 |
| 13 番 | 川上 勲 | | |

欠席議員 0名

地方自治法第121条の規定により、議会に出席を求めた者は、次のとおりである。

| | | | |
|-----------|-------|---------|-------|
| 町 長 | 池田 勇夫 | 副 町 長 | 乾 晃夫 |
| 教 育 長 | 新谷 芳宏 | 総 務 部 長 | 内田 敬 |
| 生活福祉部長 | 上浦 登 | 教 育 次 長 | 南 正好 |
| 上下水道部長 | 板倉 廣幸 | 建設環境部長 | 鴻野 芳樹 |
| 会 計 管 理 者 | 今中 泰行 | | |

本会議に職務のため出席した者は、次のとおりである。

| | | | |
|--------|-------|-----|------|
| 議会事務局長 | 東浦 進 | 書 記 | 吉澤 亘 |
| 書 記 | 田中 尚子 | | |

議事日程

平成29年8月28日（月）午後1時開議

- | | | |
|-------|------------|---|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名 | |
| 日程第 2 | 会期の決定について | |
| 日程第 3 | 第 6 号報告 | 平成28年度豊能町一般会計予算継続費精算 報告書報告の件 |
| 日程第 4 | 第 7 号報告 | 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点 検及び評価の結果に関する報告の件 |
| 日程第 5 | 第46号議案 | 平成29年度豊能町一般会計補正予算の件 |
| 日程第 6 | 第47号議案 | 平成29年度豊能町介護保険特別会計事業勘 定補正予算の件 |
| 日程第 7 | 第 1 号認定 | 平成28年度豊能町一般会計歳入歳出決算の 認定について |
| 日程第 8 | 第 2 号認定 | 平成28年度豊能町国民健康保険特別会計事 業勘定歳入歳出決算の認定について |
| 日程第 9 | 第 3 号認定 | 平成28年度豊能町国民健康保険特別会計診 療所施設勘定歳入歳出決算の認定について |
| 日程第10 | 第 4 号認定 | 平成28年度豊能町後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算の認定について |
| 日程第11 | 第 5 号認定 | 平成28年度豊能町介護保険特別会計事業勘 定歳入歳出決算の認定について |
| 日程第12 | 第 6 号認定 | 平成28年度豊能町下水道事業特別会計歳入 歳出決算の認定について |
| 日程第13 | 第 7 号認定 | 平成28年度豊能町生活排水処理事業特別会 計歳入歳出決算の認定について |
| 日程第14 | 第 8 号認定 | 平成28年度豊能町水道事業会計決算の認定 について |

開会 午後1時00分

○議長（福岡邦彬君）

皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員は13名であります。

定足数に達しておりますので、平成29年第4回豊能町議会定例会を開会いたします。

定例会に当たりまして、町長より発言を求められておりますので、これを許可します。

池田勇夫町長。

○町長（池田勇夫君）

皆さん、こんにちは。

平成29年第4回豊能町議会定例会開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

非常に暑さ残暑厳しい折でございます。しかしここ二、三日、ちょっと朝夕涼風が出てきたように思います。皆さんそれぞれお体に十分御注意をしていただきたいというふうに思っております。

今議会は皆さん方それぞれいろいろと問題があるかと思っておりますけれども、任期満了前ということで最終の議会になろうかと思っております。皆さん方におかれましては十分に4年間の精査をしていただき、行政と、何と申し上げてよろしいかわかりませんが、いろいろな流れの中で4年間を振り返って御議論をしていただきたい、このように思います。一昨年、昨年につきましては皆さん方にはダイオキシン汚染物ということで非常に御迷惑をおかけいたしましたけれども、今後におきましてもなお一層皆さん方に御迷惑をおかけし、努力をしていただかなくてはならないというふうに思っておりますので、どうかその点につきましてもひとつよろしくお願いを申し上げます。

今回、提案をさせていただいております議案につきましては、報告2件、議案2件、認定8件、合計12件でございます。皆さん方におかれましてはよろしく御審議いただき、御決定、御認定賜りますようお願いを申し上げます。簡単でございますけれども開会に当たりましての御挨拶にかえさせていただきます。どうかひとつよろしくお願いを申し上げます。

○議長（福岡邦彬君）

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりでございます。

お諮りいたします。

議会広報特別委員会より、今会期中における写真撮影の申し出があります。申し出どおり、写真撮影を許可することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

異議なしと認めます。

よって今会期中、写真撮影を許可いたします。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、11番・高尾靖子議員及び12番・西岡義克議員を指名いたします。

日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日から9月11日までの15日間といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

異議なしと認めます。

よって、会期は、本日から9月11日ま

での15日間と決定いたしました。

日程第3「第6号報告 平成28年度豊能町一般会計予算継続費精算報告書報告の件」の報告を求めます。

乾副町長。

○副町長（乾 晃夫君）

第6号報告、平成28年度豊能町一般会計予算継続費精算報告書報告の件について、地方自治法施行令第145条第2項の規定により御報告申し上げます。

議案書の2ページをお開き願います。

款4・衛生費、項2・清掃費のごみ処理基本計画策定事業でございますが、平成27年度から28年度の2カ年の事業で、総額532万円の計画として平成27年度当初予算において計上いたしました。事業の実績は平成27年度に79万3,800円、平成28年度に223万200円をそれぞれ支出し、支出済額302万4,000円で、当初の計画と比較いたしますと229万6,000円の減となっております。なお、特定財源はなく、全額が一般財源でございます。

報告は以上でございます。

○議長（福岡邦彬君）

日程第4「第7号報告 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告の件」の報告を求めます。

南教育次長。

○教育次長（南 正好君）

第7号報告、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告の件につきまして御説明申し上げます。

本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、報告す

るものです。

点検評価については、平成28年度に教育委員会において執行した事務事業のうち、教育委員会事務局の目標設定により重点的に取り組んだものについて行うことを基本とし、14項目について点検評価を行ったものを報告書としてまとめたものでございます。

重点的に取り組みました事業は、小・中学校・園所給食委託事業、学校施設の耐震化事業、通学路の安全対策事業、学校教育・就学前保育・教育の充実事業、子育て支援の充実事業、生涯学習・生涯スポーツ推進事業、文化・芸術活動の振興事業、青少年の健全育成事業、図書館運営事業です。

今後は、それぞれの事務事業について点検評価を行った内容や、学識経験者からいただいた御意見・御要望などを踏まえ、さらなる教育施策の充実に取り組んでまいります。

以上、簡単ですが第7号報告の説明とさせていただきます。

○議長（福岡邦彬君）

日程第5「第46号議案 平成29年度豊能町一般会計補正予算の件」を議題いたします。

提案理由の説明を求めます。

乾副町長。

○副町長（乾 晃夫君）

それでは、第46号議案、平成29年度豊能町一般会計補正予算の件について御説明申し上げます。

補正予算書の1ページをお開き願います。一般会計補正予算（第2回）でございます。

第1条といたしまして、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ7,376万3,000円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ65億6,081万9,000円と

するものであります。

補正後の款項の区分及び歳入歳出予算の金額は、2ページ及び3ページの「第1表 歳入歳出予算補正」に記載のとおりでございます。

次に、第2条といたしまして継続費の補正であります。

4ページをお願いいたします。

「第2表 継続費補正」に記載のとおりでございますが、平成28年度からの継続費事業であります。光風台駅前エスカレーター修繕工事事業につきまして、新たに地方交付税措置のある地方債の借り入れを行うため、平成29年度分の事業費を補正するものであります。

本事業につきましては、6月議会におきまして繰り越しの報告をしておりますが、その際は制度上地方債を財源とすることができませんでしたので、一般財源による事業として繰り越しをしております。今回、地方債の借り入れについて大阪府との協議が調ったため、地方債を補正予算として計上することといたしましたが、歳入に合わせて起債対象事業である歳出の計上も必要となるため、今回、継続費の補正を行うものであります。

なお、エスカレーターの工事費につきましては、今回の補正予算計上分において支払いをするため、28年度からの繰越分につきましては執行せず、決算時に不用額として計上する予定でございます。

次に、第3条といたしまして債務負担行為の補正でございます。

5ページの「第3表 債務負担行為補正」に記載のとおり、ユーベルホール等施設一括管理事業につきまして追加するものでございます。

次に、第4条といたしまして地方債の補正でございます。

6ページをお願いいたします。

「第4表 地方債補正」に記載のとおりでございますが、「第2表 継続費補正」のところで御説明いたしましたとおり、光風台駅前エスカレーター修繕工事事業の財源措置として地方債を補正するものでございます。

それでは、今回の補正の内容につきまして、まず歳出から御説明を申し上げます。

13ページをお願いいたします。

款2・総務費、項1・総務管理費、目5・財産管理費の2. 普通財産管理事業であります。戸知山調整池のしゅんせつに係る費用を補正するものでございます。

次に、目9・電子計算費の3. 住民情報化推進事業であります。マイナンバーカードの機能充実及び子ども・子育て支援制度の法改正に対応するため、システムの改修に係る費用を補正するものであります。

14ページをお願いいたします。

同じく総務費の項2・徴税費、目2・賦課徴収費の1. 町税課税事業でございますが、町税還付に伴う償還金を補正するものでございます。

次に、項3・戸籍住民基本台帳費、目1・戸籍住民基本台帳費の3. 住基ネットワーク運営事業であります。マイナンバーカードの機能充実のため、住基ネットワークシステムの改修を行うものでございます。

15ページの款3・民生費、項1・社会福祉費、目1・社会福祉総務費の7. 障害者自立支援事業であります。平成28年度の事業費の確定に伴う償還金であります。

次に、目2・老人福祉費の3. 介護保険特別会計事業勘定繰出金事業であります。国の保険料軽減措置に伴い、国・府・町それぞれの負担金を財源として介護保険特別会計に繰り出しを行うものでございます。

款 8・土木費、項 2・道路橋梁費、目 3・道路改良費の 2. 光風台駅前エスカレーター修繕事業であります。継続費補正のところの説明いたしましたとおり、地方交付税措置のある地方債を借り入れるため、その対象事業費となる工事費を補正するものでございます。

歳出の説明は以上でございます。

次に、歳入について御説明申し上げます。

10 ページへお戻り願います。

款 14・国庫支出金、項 1・国庫負担金、目 1・民生費国庫負担金であります。歳出のところ御説明申し上げました介護保険における保険料軽減措置に係る負担金であります。

次に、項 2・国庫補助金、目 1・総務費国庫補助金の節 2・電子計算費国庫補助金であります。歳出のところ御説明申し上げました、住民情報化推進事業及び住基ネットワーク運営事業におけるマイナンバーカードの機能充実のためのシステム改修費用に係る補助金でございます。

次に、目 6・土木費国庫補助金の節 3・道路改良費国庫補助金であります。継続費補正及び歳出のところ御説明申し上げました、光風台駅前エスカレーター修繕事業に係る特定財源として補正するものでございます。

11 ページの款 15・府支出金、項 1・府負担金、目 2・民生費府負担金であります。歳出のところ御説明申し上げました介護保険における保険料軽減措置に係る負担金であります。

款 18・繰入金、項 1・基金繰入金、目 1・財政調整基金繰入金であります。今回の補正による財源調整として減額するものでございます。

12 ページをお開き願います。

同じく繰入金の項 2・特別会計繰入金、

目 1・介護保険特別会計事業勘定繰入金であります。平成 28 年度事業の精算に伴う繰り入れでございます。

款 21・町債であります。6 ページの「第 4 表 地方債補正」のところ御説明申し上げたとおりでございます。

説明は以上でございます。御審議をいただき御決定賜りますよう、よろしくお願いたします。

○議長（福岡邦彬君）

日程第 6 「第 47 号議案 平成 29 年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算の件」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

上浦生活福祉部長。

○生活福祉部長（上浦 登君）

それでは、第 47 号議案、平成 29 年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算の件について御説明をさせていただきます。

補正予算書の 1 ページをお開き願います。

平成 29 年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算（第 1 回）でございます。

第 1 条といたしまして、既定の歳入歳出の予算の総額に、それぞれ 7,641 万 2,000 円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 23 億 4,517 万 6,000 円とするものでございます。

歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」によるものでございます。

それでは、歳出より御説明させていただきます。

お手元の補正予算書 9 ページをお願いいたします。

款 2・保険給付費、項 1・介護サービス費等諸費、目 1・居宅介護サービス給付費から、17 ページ上段の款 4・地域支援事業費、項 3・包括的支援事業費任意事業費、

目9・地域ケア会議推進費までは、低所得者保険料軽減の繰り入れに伴い財源振替を行うものでございます。

下段の款7・諸支出金、項1・償還金及び還付金、目2・国府等支出金償還金の2,091万8,000円は、平成28年度の介護保険事業における給付実績等の精算により、国府等へ償還を行うものでございます。

また、18ページの同款の項2・繰出金、目1・一般会計繰出金の5,549万4,000円は、同じく平成28年度の介護保険事業における給付実績等の精算により一般会計に繰り戻すものでございます。

それでは、歳入の説明をさせていただきます。

7ページをお願いいたします。

下段の款6・繰入金、項1・一般会計繰入金、目5・低所得者保険料軽減繰入金280万3,000円につきましては、低所得者の保険料は標準保険料の50%となっているものをさらに5%引き上げるため、国2分の1、府4分の1、合わせて4分の3を保険料軽減負担金として受け入れた一般会計から町の負担分4分の1を上乗せをして負担金の全額を介護保険会計に繰り入れをするものでございます。これによりまして上段の目1・第1号被保険者保険料につきまして、特別徴収・普通徴収を案分の上、同額を減額して財源調整するものでございます。

説明は以上でございます。御審議いただき御決定くださいますよう、よろしく願いをいたします。

○議長（福岡邦彬君）

これから決算の提案説明を求めますが、今回、主要施策成果報告書が従来から議会が主張していた内容を取り入れていただきまして、新しくしていただきましてまことにありがとうございます。この資料をもと

に、今後の決算委員会の審査に大いに役立たいと思います。ありがとうございました。

日程第7「第1号認定 平成28年度豊能町一般会計歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

今中会計管理者。

○会計管理者（今中泰行君）

それでは、第1号認定、平成28年度豊能町一般会計歳入歳出決算につきまして、概要を述べ、提案説明とさせていただきます。

本件につきましては、地方自治法第233条第3項の規定により、別冊の監査委員の決算審査意見書をつけまして議会の認定に付するものでございます。

それでは、平成28年度大阪府豊能郡豊能町一般会計特別会計歳入歳出決算書の一般会計歳入歳出決算書をお開き願います。

決算書の5ページをごらんください。

歳入合計は、68億2,670万3,015円、歳出合計は66億3,703万9,863円で、差引残高1億8,966万3,152円でございますが、6月議会に、第2号報告から第3号報告により報告しましたとおり、繰越明許費と継続費の予算繰越により、翌年度へ繰り越すべき額の合計額、4,447万5,559円を差し引きました再差し引き後の実質収支額は1億4,518万7,593円の黒字となり、翌年度へ繰り越すものでございます。

まず、6ページから8ページの歳入の御説明を申し上げます。

平成28年度一般会計の歳入の合計でございますが、8ページの歳入済額最下段の68億2,670万3,015円で、予算現額に対しまして94.6%の収入率となっております。前年度と比較して2.9%の収入減

となっています。なお、不納欠損額は203万8,344円、収入未済額は8,938万8,004円となっております。

歳入の主なものとしまして、まず6ページの款1・町税であります。平成28年度決算額は19億1,787万2,775円で、前年度と比べましてマイナス3,458万3,671円、率にして1.8%の減と、単年度の減少額は昨年・一昨年と比べ年々少なくなってきましたが、町税の減少は続いております。税目を見ますと、軽自動車税は増収となったものの、主に個人町民税の減収に加え、固定資産税の減収に伴うものでございます。歳入の款別構成比率は28.1%です。

次に、7ページの款10・地方交付税でございます。決算額は21億1,909万3,000円で、前年度と比べましてマイナス1億2,247万7,000円、率にして5.5%の減となっております。歳入の款別構成比率は31.0%で、平成25年度から引き続き町税収入を上回る大きな収入となっております。

次に、款14・国庫支出金でございますが、決算額は5億8,262万4,239円で、前年度と比べ17.8%の減となっております。歳入の款別構成比率は8.5%です。

次に、款15・府支出金でございますが、決算額は4億2,985万7,567円で、前年度と比べ1.4%の微増となっております。歳入の款別構成比率は6.3%です。

次に、8ページをごらんください。款18・繰入金でございます。基金繰入金は、1億1,960万2,749円、前年度比306.9%の大幅増で、1億5,857万640円となっております。内訳は、基金繰り入れの内訳でございますが、財政調整基金から1,652万7,000円を、これは昨年比皆増でございます。次に、文化振興基金から3,

287万4,000円を、こちらも昨年比皆増でございます。それから、旧吉川財産区基金から1,808万6,640円を、こちらも皆増でございます。退職手当基金からは8,339万4,000円を、昨年よりも5,205万6,000円の増でございます。次に、ふるさとづくり基金から768万9,000円を、これはほぼ昨年並みでございます、を、繰り入れております。財産区繰入金は、吉川財産区から1億3,242万4,363円の繰り入れでございます。

最後に、款21・町債でございますが、決算額は4億4,324万9,000円で、前年度と比べましてマイナス19.6%の減となっております。

以上が歳入の主なものでございます。

続きまして歳出でございますが、9ページから11ページをお願いいたします。

まず、11ページの支出済額は、66億3,703万9,863円で、予算現額に対する執行率は92.0%となっております。予算繰越額が4億2,970万4,559円ありましたが、不用額は1億4,699万9,497円と、前年度に対しマイナス44.7%の減となっております。

歳出の主なものでありますが、9ページから、9ページの款2・総務費でございます。決算額は12億7,933万4,235円で、翌年度繰越額が3億4,714万3,000円でございますので、執行率は77.9%でございます。前年度に比べましてマイナス1,386万9,480円、1.1%の減となっております。この費目においては、人件費事業、それから財産管理費、町政PR事業、地域活性化事業、総合行政ネットワーク推進事業、防犯等事務事業、防犯カメラの設置補助でございます。それから徴税費、選挙費、人権推進費が増額の要因となったところでありますが、行政管理事業であり

ます吉川支所庁舎管理事業でございます。それから電子計算費、統計調査費等が主な減額の要因となっております。翌年度へ繰り越しします3億4,714万3,000円は、繰越明許費の地域防災行政無線整備事業等でございます。歳出の款別構成比率は19.3%となっております。

次に、款3・民生費は、決算額17億8,056万2,162円で、執行率は96.2%でございます。前年度に比べまして1億49万4,935円、6.0%の増となっております。この費目においては、国民健康保険特別会計事業勘定繰出金事業、障害者地域生活支援事業、障害児福祉事務事業、臨時福祉給付金等給付事業、それから介護保険特別会計事業勘定繰出金事業、子ども医療費助成事業等が増額の要因となっております。翌年度へ繰り越ししますのは、繰越明許費の臨時福祉給付金経済対策分給付事業費5,184万5,439円でございます。歳出の款別構成比率は26.9%となっております。

次に、款4・衛生費は、決算額9億2,954万3,523円で、執行率は97.2%でございます。前年度に比べ0.2%の増となっております。この費目においては、上水道事業補助が主な増額の要因となっております。また、郡環境施設組合負担金が減の主な要因となっております。歳出の款別構成比率は14.0%となっております。

次に、款6・農林水産業費は決算額1億1,541万1,694円で、執行率は91.1%でございます。前年度に比べ3,857万8,062円、50.2%の大幅増となっております。増額の主な要因は、農業振興事業の農×観光戦略推進事業費によるものでございます。

次に、10ページをごらんください。

款8・土木費は、決算額4億1,320万3,

828円、執行率は89.5%で、前年度に比べまして9.4%の増となっております。主な要因は、下水道事業特別会計繰出金の増によるものでございます。翌年度へ繰り越したしますのは継続費の光風台駅前エスカレーター修繕工事業費2,855万6,120円です。

次に、款9・消防費でございますが、決算額3億4,643万7,100円、執行率は99.1%でございます。前年度に比べましてマイナス1億3,362万2,791円、27.8%の減となっております。この費目においては、消防広域化事務委託による常備消防費の減によるものです。翌年度へ繰り越ししますのは、繰越明許費の吉川消防分団詰所整備事業でございます。

次に、款10・教育費は、決算額9億6,172万317円、執行率は96.1%でございます。前年度に比べまして16.7%の増となっております。この費目におきましては、学校園管理事業の業務委託料、PCB含有廃棄物処理事業、それから学校教育充実事業で社会科副読本改訂事業、それから子ども・子育て支援事業のシステム改修費、それと吉川小学校耐震補強等整備工事等により増となったところでございます。歳出の款別構成比率は14.5%となっております。

次に、款11・公債費は、決算額6億656万6,425円、執行率は100%でございます。前年度に比べまして8.1%の増となっております。これは元金償還の増額でございます。歳出の款別構成比率は9.1%となっております。

最後に、11ページをごらんください。

款13・災害復旧費ですが、決算額は5,066万9,704円、執行率は83.0%です。平成23年度繰越分及び平成28年度中の豪雨等で被災した道路や耕地を復旧したものでございます。

以上が歳出の主なものでございます。

なお、地方自治法施行令第166条第2項に規定します歳入歳出決算事項別明細書、それから実質収支に関する調書及び財産に関する調書は13ページから203ページに記載しております。また、別冊の平成28年度事業評価、主要施策成果報告書もあわせて御参照いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上、簡単でございますが決算概要の説明とさせていただきます。よろしく御審議の上御認定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（福岡邦彬君）

日程第8「第2号認定 平成28年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

上浦生活福祉部長。

○生活福祉部長（上浦 登君）

それでは、第2号認定、平成28年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定につきまして、提案の御説明をさせていただきます。

本件につきましては、地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定に付するものでございます。

決算書の209ページをお願いいたします。

歳入合計34億1,904万7,866円、歳出合計31億9,736万169円で、差引残高2億2,168万7,697円を翌年度に繰り越すものでございます。

210ページ、211ページをお願いいたします。

まず歳入でございます。

款1・国民健康保険税は、予算現額7億6,226万6,000円、調定額7億5,432

万9,662円に対し、収入済額6億9,694万5,630円、不納欠損額146万4,188円、収入未済額5,591万9,844円でございます。

次に、款2・使用料及び手数料でございますが、予算現額25万1,000円に対し調定額、収入済額とも21万6,900円で、これは保険税徴収に係ります督促手数料等でございます。

款3・国庫支出金は、予算現額4億8,888万8,000円に対し、調定額、収入済額とも4億8,086万4,750円でございます。これは一般被保険者に係ります医療給付費等に対する国庫負担金・補助金でございます。

次の款4・療養給付費等交付金でございますが、予算現額4,244万1,000円に対し、調定額、収入済額とも5,192万2,016円で、退職者医療給付費並びに退職被保険者に係ります後期高齢者支援金相当額に対する交付金でございます。

款5・前期高齢者交付金は、予算現額12億2,180万5,000円に対し、調定額、収入済額とも12億2,194万9,414円で、これは65歳から74歳の被保険者に係る医療給付費のうち、全国平均を上回る分を交付金として交付されたものでございます。

款6・府支出金でございますが、予算現額2億3,391万6,000円に対し、調定額、収入済額とも2億521万6,377円で、これは一般被保険者に係ります医療給付費等に対する負担金と補助金でございます。

款7・共同事業交付金は、予算現額5億5,731万円に対しまして、調定額、収入済額とも5億549万6,300円で、これは1件当たり一定額以上となる保険給付に対し、大阪府内の保険者が共同で負担し合う

ことにより、保険財政の安定化を相互に図ることを目的とした交付金でございます。

款 8・繰入金でございますが、予算現額 1 億 6,768 万 1,000 円に対し、調定額、収入済額とも 1 億 6,328 万 4,484 円で、これは一般会計からの繰入金でございます。

款 9・繰越金は、予算現額 6 79 万 4,000 円に対し、調定額、収入済額とも 8,843 万 3,025 円で、前年度からの繰越金でございます。

款 10・諸収入は、予算現額 2 万 300 円に対し、調定額、収入済額とも 4 71 万 8,970 円であり、これは第三者行為損害賠償金及び延滞金等の収入でございます。

款 11・財産収入は、予算現額 1,000 円ありますが、収入はございませんでした。

次に、支出について御説明をさせていただきます。

212 ページ、213 ページをお願いいたします。

款 1・総務費でございますが、予算現額 3,477 万 9,000 円に対し、支出済額 3,178 万 4,375 円で、この経費は職員の人件費と国民健康保険事務事業の管理運営費並びに保険税の賦課徴収等の事務及び国保運営協議会に要しました経費でございます。

款 2・保険給付費は、予算現額 2 億 9,798 万 5,000 円に対し、支出済額 1 億 5,455 万 7,110 円で、療養諸費、高額療養費等の給付費に要した経費でございます。

款 3・後期高齢者支援金等は、予算現額 3 億 4,155 万 6,000 円に対しまして、支出済額 3 億 4,097 万 9,429 円で、これは 75 歳以上の方が加入する後期高齢者医療保険制度の医療給付費のうち 4 割に相当する額を、75 歳未満の世代が支援するために各医療保険者に義務づけられた経費

でございます。

款 4・前期高齢者納付金等は、予算現額 2 5 万 8,000 円に対し、支出済額 2 5 万 3,728 円で、高齢者の医療の確保に関する法律による納付金に要した経費でございます。

款 5・老人保健拠出金は、予算現額 1 万 3,000 円に対しまして、支出済額 8,899 円で、この経費は老人保健法による拠出金に要した経費でございます。

款 6・介護納付金でございますが、予算現額 1 億 2,452 万 4,000 円に対し、支出済額 1 億 2,418 万 6,000 円で、介護保険法による納付金に要した経費でございます。

款 7・共同事業拠出金は、予算現額 7 億 9,308 万 5,000 円に対し、支出済額 7 億 1,282 万 8,412 円で、この経費は保険財政共同安定化事業等に拠出した経費でございます。

款 8・保健事業費は、予算現額 2,017 万 5,000 円に対し、支出済額 1,701 万 5,053 円でございます。特定健診及び保健啓発等に要した経費でございます。

款 9・基金積立金、款 10・公債費につきましては、執行額はございません。

款 11・諸支出金は、予算現額 3,963 万 5,000 円に対しまして、支出済額 1,574 万 6,557 円で、これは国への償還金及び診療所施設勘定に繰り出しをした経費でございます。

款 12・予備費につきましても執行額はございません。

説明は以上でございます。御審議の上、御決定くださいますよう、よろしく願いをいたします。

○議長（福岡邦彬君）

日程第 9「第 3 号認定 平成 28 年度豊能町国民健康保険特別会計診療所施設勘定

歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

上浦生活福祉部長。

○生活福祉部長（上浦 登君）

第3号認定、平成28年度豊能町国民健康保険特別会計診療所施設勘定歳入歳出決算の認定につきまして、提案の御説明をさせていただきます。

本件につきましては、地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定に付するものでございます。

決算書の255ページをお願いいたします。

歳入合計6,239万6,640円、歳出合計6,239万6,640円で、差引残高ゼロでございます。

256ページ、257ページをごらんください。

まず歳入でございます。款1・診療収入は予算現額3,511万8,000円に対し、調定額、収入済額とも3,020万9,794円で、これは内科、歯科の診療収入でございます。

次の款2・使用料及び手数料は、予算現額7万円で、調定額、収入済額とも3万9,714円となっております。これは診断書等の手数料及び職員駐車場の使用料収入でございます。

款4・繰越金は、予算現額1,000円に対し、収入はございません。

款5・繰入金は、予算現額4,189万8,000円に対し、調定額、収入済額とも3,164万4,587円で、一般会計及び国民健康保険特別会計事業勘定からの繰入金でございます。

款6・諸収入は、予算現額70万1,000円に対しまして、調定額、収入済額とも50万2,545円でございます。これは薬

の容器代等の雑収入でございます。

次に、歳出について御説明をさせていただきます。

款1・総務費でございますが、予算現額4,612万7,000円に対し、支出済額3,960万1,717円で、職員の人件費及び診療所の管理運営費等に要した経費でございます。

次の款2・医業費は、予算現額2,436万800円に対しまして、支出済額1,539万9,293円で、これは薬剤費及び医療用の消耗器材等に要しました経費でございます。

款3・公債費は、予算現額749万7,000円に対し、支出済額739万5,630円で、診療所建設起債に対する元金と利子の償還金でございます。この支払いをもちまして、30年にわたる起債の償還が完納となったものでございます。

款4・予備費につきましては、款2・医業費へ49万6,800円を充当してございます。

説明は以上でございます。御審議の上、御認定くださいますよう、よろしく願いをいたします。

○議長（福岡邦彬君）

日程第10「第4号認定 平成28年度豊能町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

上浦生活福祉部長。

○生活福祉部長（上浦 登君）

それでは、第4号認定、平成28年度豊能町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定につきまして、提案の御説明をさせていただきます。

本件につきましては、地方自治法第233条第2項の規定により、議会の認定に付するものでございます。

決算書の281ページをお願いいたします。

歳入合計4億2,852万6,282円、歳出合計4億1,553万4,023円、差引残高1,299万2,259円を翌年度に繰り越すものでございます。

それでは、282ページ、283ページをお願いいたします。

まず、歳入でございますが、款1・後期高齢者医療保険料は、予算現額3億8,495万5,000円、調定額3億7,107万9,982円に対し、収入済額が3億6,740万4,330円、不納欠損額が189万1,803円、収入未済額が178万3,849円でございます。

款2・使用料及び手数料は、予算現額7万6,000円に対しまして、調定額、収入済額とも2万9,600円でございます。これにつきましては保険料徴収に係ります督促手数料の収入でございます。

款3・繰入金は、予算現額5,086万9,000円に対しまして、調定額、収入済額とも4,892万6,844円で、一般会計からの繰入金でございます。

款4・繰越金は、予算現額96万円で、調定額、収入済額とも1,215万7,608円で、前年度からの繰越金でございます。

款5・諸収入は、予算現額4,000円で、調定額、収入済額とも7,900円でございます。

続きまして、歳出の御説明をさせていただきます。

款1・総務費は、予算現額400万9,000円に対しまして、支出済額は395万7,851円であり、これは賦課徴収事務に要した経費でございます。

款2・後期高齢者医療広域連合納付金は、予算現額4億3,181万8,000円に対し、支出済額4億1,116万9,255円で、これ

は保険基盤安定負担金及び保険料等収納額相当額の負担金でございます。

款3・諸支出金は、予算現額80万円に対して、支出済額は41万5,247円です。これは保険料の還付金でございます。

款4・予備費については充當いたしておりません。

説明は以上でございます。御審議をいただき御認定くださいますように、よろしくをお願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

日程第11「第5号認定 平成28年度豊能町介護保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

上浦生活福祉部長。

○生活福祉部長（上浦 登君）

それでは、第5号認定、平成28年度豊能町介護保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定につきまして、提案の御説明を申し上げます。

本件につきましては、地方自治法第23条第3項の規定により、議会の認定に付するものでございます。

決算書の299ページをお開き願います。

歳入合計19億9,755万3,877円、歳出合計18億1,736万7,293円で、差引残高1億8,018万3,094円から、予算繰越により翌年度へ繰り越すべき額972万円を差し引いた1億7,046万3,094円を翌年度に繰り越すものでございます。

では、300ページをお願いいたします。

まず歳入でございますが、款1・保険料、予算現額5億1,308万8,000円、調定額5億3,808万2,060円に対し、収入済額5億3,275万8,365円、不納欠損額120万5,834円、収入未済額411万7,861円で、これは第1号被保険者に

よる介護保険料収入でございます。

款２・使用料及び手数料は、予算現額 9 25 万 5,000 円、調定額、収入済額とも 1,355 万 3,294 円でございます。これは新予防給付ケアマネジメント手数料及び介護保険料の督促手数料収入でございます。

款３・国庫支出金は、予算現額 3 億 8,896 万 3,000 円に対し、調定額、収入済額とも 3 億 2,131 万 2,554 円で、これは介護給付費及び介護予防事業費等に対する国庫負担金・補助金並びに交付金でございます。

款４・支払基金交付金は、予算現額 5 億 2,352 万 6,000 円に対しまして、調定額、収入済額とも 4 億 5,083 万 2,000 円で、これに対しましても介護給付費及び介護予防事業費等に対する交付金で、第 2 号被保険者保険料による交付金でございます。

款５・府支出金は、予算現額 2 億 4,097 万 1,000 円に対し、調定額、収入済額とも 2 億 4,146 万 5,347 円で、介護給付費及び介護予防事業費等に対する府負担金並びに補助金でございます。

款６・財産収入は、予算現額 1,000 円ありますが、収入はございません。

款７・繰入金は、予算現額 3 億 2,964 万 6,000 円に対しまして、調定額、収入済額とも 3 億 2,964 万 2,000 円でございます。これにつきましては一般会計からの繰入金でございます。

款８・諸収入は、予算現額 51 万 6,000 円に対し、調定額、収入済額とも 16 万 6,100 円で、預金利子及び地域支援事業利用者負担金等でございます。

款９・繰越金は、予算現額 1 億 532 万円に対し、調定額、収入済額とも 1 億 782 万 727 円で、前年度からの繰越金でございます。

続きまして、歳出の御説明をさせていた

できます。

302 ページ、303 ページをお願いいたします。

款１・総務費は、予算現額 7,106 万 2,000 円に対しまして、支出済額 5,365 万 6,121 円。システム改修費 972 万円を翌年度に繰り越ししております。この経費は、介護保険事務事業の管理運営及び保険料の賦課徴収等の事務に要した経費でございます。

款２・保険給付費につきましては、予算現額 18 億 5,954 万 8,000 円に対し、支出済額 15 億 9,325 万 6,169 円で、介護サービス費、介護予防サービス費、高額介護サービス費、特定入所者介護サービス費及び審査支払手数料等に要した経費でございます。

款３・財政安定化基金拠出金は、大阪府に設置されております財政安定化基金に拠出する経費でございますが、前年度に引き続きまして平成 28 年度におきましても支出額はございません。

款４・地域支援事業費は、予算現額 7,135 万 3,000 円に対しまして、支出済額 6,192 万 7,602 円で、これは介護予防事業費並びに包括的支援事業などに要しました経費でございます。

款５・基金積立金は、予算現額 6,874 万円に対し、支出済額 6,873 万 9,858 円で、これにつきましては介護給付費準備基金への積立金でございます。

款６・公債費については執行をしておりません。

款７・諸支出金、予算現額 3,998 万 2,000 円に対しまして、支出済額 3,978 万 7,543 円で、これは介護保険料の還付金及び国府支払基金等への償還に要しました経費でございます。

款８・予備費につきましても充当はさせ

ていただいております。

説明は以上でございます。御審議いただき御認定くださいますよう、よろしく願いをいたします。

○議長（福岡邦彬君）

日程第12「第6号認定 平成28年度豊能町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

板倉上下水道部長。

○上下水道部長（板倉廣幸君）

それでは、第6号認定、平成28年度豊能町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定につきまして御説明をさせていただきます。

本件は、地方自治法第233条第3項の規定により、別紙監査委員の意見をつけて、議会の認定をお願いするものでございます。

それでは、決算書の343ページをお開きください。

平成28年度下水道事業特別会計の決算は、収入合計4億4,128万5,984円、歳出合計4億477万5,598円、差引残高3,651万386円で、これから予算繰越により翌年度へ繰り越すべき額183万6,000円を差し引いた額の3,467万4,386円を翌年度に繰り越すものでございます。

344ページ、345ページをごらんください。

歳入より御説明申し上げます。

款1・分担金及び負担金は、予算現額359万9,000円、調定額、収入済額いずれも314万4,960円でございます。これは東地区内の2軒分の下水道負担金でございます。

款2・使用料及び手数料は、予算現額2億5,347万9,000円、調定額2億6,923万5,938円、収入済額2億6,578

万9,645円で、不納欠損額52万4,947円、収入未済額292万1,346円でございます。これは下水道使用料と指定工事店登録手数料などの手数料でございます。

次に、款4・財産収入は、予算現額21万5,000円、調定額、収入済額とも24万710円でございます。これは基金の運用益でございます。

款5・繰入金は、予算現額1億4,052万円で、調定額、収入済額とも1億2,934万8,274円でございます。これは一般会計、水道事業会計及び下水道建設基金からの繰り入れでございます。

款6・繰越金は、予算現額352万8,000円、調定額、収入済額とも2,168万8,351円でございます。

款7・諸収入は、予算現額4,000円、調定額、収入済額とも7万4,044円でございます。これは配水設備工事徴収代や流域下水道事業負担金の精算金などでございます。

款8・町債は予算現額2,100万円、調定額、収入済額とも2,100万円でございます。これは流域下水道債と下水道事業債でございます。

次に、歳出の御説明を申し上げます。

款1・下水道費は、予算現額2億3,147万円、支出済額2億1,610万8,355円、翌年度繰越額183万6,000円でございます。これは、償還金や消費税に係る公債費など、下水道の事務管理に要した経費と、職員の人件費や流域下水道維持管理負担金など、下水道施設の維持管理に要した経費及び管渠更生工事や流域下水道事業建設負担金など下水道施設の整備に要した経費でございます。

款2・公債費は、予算現額1億8,987万5,000円、支出済額1億8,866万7,243円でございます。これは償還金の元

金及び利子でございます。

予備費の執行はございませんでした。

説明は以上でございます。御審議賜り御認定いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（福岡邦彬君）

日程第13「第7号認定 平成28年度豊能町生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

板倉上下水道部長。

○上下水道部長（板倉廣幸君）

それでは、第7号認定、平成28年度豊能町生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定につきまして御説明させていただきます。

本件は、地方自治法第233条第3項の規定により、別紙監査委員の意見をつけて議会の認定をお願いするものでございます。

それでは、決算書の367ページをお開き願います。

平成28年度豊能町生活排水処理事業特別会計の決算は、歳入合計1,355万8,965円、歳出合計1,355万8,965円で、差引残高はございませんでした。

368ページ、369ページをごらんください。

歳入より御説明申し上げます。

款1・分担金及び負担金でございますが、歳入はございませんでした。

款2・使用料及び手数料は、予算現額181万円、調定額183万7,650円、収入済額183万4,650円、収入未済額3,000円でございます。これは生活排水処理施設の使用料でございます。

款3・繰入金は、予算現額1,225万6,000円、調定額、収入済額とも1,172万4,315円でございます。これは一般会計からの繰入金でございます。

款4・繰越金と款5・諸収入はございませんでした。

次に、歳出の御説明を申し上げます。

款1・下水道費は、予算現額888万2,000円、支出済額842万4,261円でございます。これは主に合併処理浄化槽の保守点検や清掃業務などの維持管理に要した経費でございます。

款2・公債費は、予算現額513万6,000円、支出済額513万4,704円で、起債の償還金でございます。

予備費の執行はございませんでした。

説明は以上でございます。よろしく御審議賜り御認定いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（福岡邦彬君）

日程第14「第8号認定 平成28年度豊能町水道事業会計決算の認定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

板倉上下水道部長。

○上下水道部長（板倉廣幸君）

それでは、第8号認定、平成28年度豊能町水道事業会計決算の認定につきまして御説明申し上げます。

本件は、地方公営企業法第30条第4項の規定により、別紙監査委員の意見をつけて議会の認定をお願いするものでございます。

まず1ページの平成28年度豊能町水道事業決算報告書の御説明を申し上げます。

(1) 収益的収入及び支出の収入でございます。

第1款・水道事業収益は、予算額6億7,292万8,000円に対し、決算額6億6,084万1,854円でございます。決算額の内訳といたしましては、営業収益で4億3,521万6,137円、営業外収益で2億4,584,041円、特別利益は2,104万1,

676円でございます。

続きまして、支出でございます。

第1款・水道事業費用は、予算額7億5,053万1,000円に対し、決算額6億9,895万3,819円でございます。決算額の内訳といたしましては、営業費用で6億5,228万5,176円、営業外費用で4,666万8,643円でございます。特別損失及び予備費の執行はございませんでした。

続きまして、2ページをお開き願います。

(2) 資本的収入及び支出の収入でございます。

第1款・資本的収入は、予算額2億3,316万9,000円に対し、決算額2億2,426万9,377円でございます。決算額の内訳といたしまして、他会計繰入金で4,625万2,377円、企業債で1億4,810万円、固定資産売却益で2,991万7,000円でございます。

次に支出でございます。

第1款・資本的支出は、予算額3億5,668万7,000円に対し、決算額3億5,188万8,377円でございます。決算額の内訳といたしまして、建設改良費で1億5,509万7,778円、企業債償還金で1億9,678万3,059円でございます。

以上の結果、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1億2,761万1,460円は、過年度分損益勘定留保資金1億1,612万4,582円、当年度消費税及び地方消費税、資本的収支調整額1,148万6,878円で補填したものでございます。

続きまして、3ページの平成28年度水道事業損益計算書の御説明を申し上げます。

なお、本ページ以降全ての財務諸表は消費税抜きの金額となっておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

まず、1の営業収益は、給水収益で4億241万7,614円、その他営業収益で6

0万5,125円、計4億302万2,739円でございます。

2の営業費用は、原水及び浄水費で1億5,362万8,365円、配水及び給水費で1億1,569万4,742円、総係費で4,266万7,701円、減価償却費で2億9,447万5,583円、資産減耗費で2,756万9,523円、計6億3,403万5,914円でございます。以上のことから、2億3,101万3,175円の営業損失となっております。

3の営業外収益は、受取利息で117万5,097円、口径別納付金で587万4,000円、他会計負担金で2,293万6,566円、他会計繰入金で2,381万5,187円、長期前受金戻入1億4,613万2,347円、受託工事収益はございませんでした。財産収益で78万4,860円、雑収入で216万8,582円、計2億288万6,639円の収益でございます。

4の営業外費用は、受託工事費用はございませんでしたので、支払利息で4,318万5,548円、雑支出で390万856円、計4,708万6,404円でございます。

以上のことから、経常損失といたしまして7,521万2,940円となりました。

5の特別利益は、過年度損益修正益はございませんでした。固定資産売却益で2,104万1,676円でございます。

6の特別損失はございませんでした。

以上のことから、当年度純損失といたしまして5,417万1,264円となり、前年度繰越利益剰余金6,587万1,143円から差し引きをしますと、平成28年度の未処分利益剰余金が1,169万9,879円となりました。

続きまして4ページをお開きください。

平成28年度豊能町水道事業剰余金計算書の御説明を申し上げます。

資本金の自己資本金につきましては変動がございませんでしたので、平成28年度末残高は前年度と同額の6億6,670万4,005円でございます。

次に、剰余金でございます。

資本剰余金につきましても変動がございませんでしたので、平成28年度末残高は前年度と同額の1億5,291万4,298円でございます。

次に、利益剰余金でございます。

未処分利益剰余金は、前年度末残高は6,587万1,143円で、平成28年度の変動額はマイナス5,417万1,264円となり、平成28年度末残高は1,169万9,879円となります。したがって、翌年度へ繰り越す資本合計は8億3,131万8,182円でございます。

次に、平成28年度豊能町水道事業剰余金処分計算書(案)でございます。

資本金、資本剰余金、未処分利益剰余金につきましても、平成27年度末残高から処分額がございませんでしたので、同額が平成28年度末残高となります。

なお、5ページの豊能町水道事業貸借対照表以降の説明は省略させていただきます。

説明は以上でございます。よろしく御審議を賜り御認定いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

○議長(福岡邦彬君)

以上をもって本日の日程は全部終了いたしました。

本日は、これをもって散会といたします。

今回は、8月29日、あすの午前9時30分より会議を開きます。

どうもお疲れさまでございました。

なお、午前中に申しあげました全協については、これから2時30分から大会議室で行いたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

本日の会議に付された事件は次のとおりである。

会議録署名議員の指名

会期の決定について

- 第 6 号報告 平成 28 年度豊能町一般会計予算継続費精算報告書報告の件
- 第 7 号報告 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告の件
- 第 46 号議案 平成 29 年度豊能町一般会計補正予算の件
- 第 47 号議案 平成 29 年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算の件
- 第 1 号認定 平成 28 年度豊能町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 第 2 号認定 平成 28 年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について
- 第 3 号認定 平成 28 年度豊能町国民健康保険特別会計診療所施設勘定歳入歳出決算の認定について
- 第 4 号認定 平成 28 年度豊能町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 5 号認定 平成 28 年度豊能町介護保険特別会計事業勘定歳入歳出決算の認定について
- 第 6 号認定 平成 28 年度豊能町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 7 号認定 平成 28 年度豊能町生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 8 号認定 平成 28 年度豊能町水道事業会計決算の認定について

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

平成 年 月 日署名

豊能町議会 議長

署名議員 11番

同 12番